



ロータリーは機会の扉を開く

Rotary
新潟西ロータリークラブ



週報



●会長／中村文彦

●幹事／今野克久

●公共イメージ向上委員長／斎藤将彦

例会日／毎週木曜日12時30分 例会所／新潟市中央区川端町6丁目53 ホテルオークラ新潟 TEL:025-224-6111

事務所／〒951-8062 新潟市中央区西堀前通6番町905番地 第二西堀ビル5階 TEL:025-222-5050 FAX:025-222-5051

創立年月日／昭和50年6月5日 RI加盟年月日／昭和50年6月25日

第2,189回

2021・3月25日

本日の例会案内(3月25日)

卓話

『日本初の劇場専属舞踊団

Noism Company Niigata について』

りゅーとぴあ舞踊部門芸術監督

Noism 芸術監督

演出振付家、舞踊家

金森 穰氏

第2187回 2021年3月11日例会報告

点 鐘

会長挨拶 中村会長

本日、3月11日はちょうど10年前に東日本大震災があった日です。その日は、津波が街をのみこむ衝撃的な映像が中継されていました。NHKのヘリコプターからそれを撮影していたのは、当時NHK福島放送局の報道カメラマンでした。入社1年目、その日がまだ5回目のフライトだったそうです。

当時、カメラマンが撮影した津波の映像は世界中を駆け巡り、その凄惨な映像を、“歴史的な映像”と称える声もありました。今も消化できない思いがあるそうです。「自分は一番安全な場所において、撮影していた…」、「なぜ自分が撮ってしまったのか」。心に葛藤を抱えながら。

整備のタイミングだった。地震が発生した午後2時46分。ヘリコプターで取材を担当する当番勤務で、宮城県南部にある仙台空港にいた。格納庫で、まだ不慣れだったヘリのカメラ操作を練習していた時、ドーンと下から突き上げられる揺れに襲われた。あまりの揺れに体が座席から放り出されそうになる。「危ない下りて」。近くにいた整備士が腕をつかんで、引っ張り出してくれた。目の前のヘリは、上下左右に揺れ続けていた。普段なら機体は格納庫内にとめていたが、その時間は、たまたま点検があり、機体の半分を外に出していた。それが運命を分けることになる。建物内にとめていた他社のヘリの中には、

揺れて機体同士がぶつかり、壊れているものもあった。被害を免れたNHKのヘリに乗り込んだカメラマン。混乱の中、離陸した。家と車をのみこんでいく黒い津波と、生きている自分。

離陸直後、仙台駅へと向かった。窓ガラスが割れているなどの被害はあったが、上空から見る仙台の街は、いつもと変わらない様子に見えた。「意外と大丈夫だな」。少し安堵した。細かい雪が降り始めていた。ヘリは、雲の合間をすり抜けて沿岸部を目指した。名取川に沿って進んでいた時、川を遡上する波を見つける。とにかく、目の前の景色を撮らなければ、そう思った。

その時、ヘッドフォンから機長と整備士の声が聞こえる。「もっと左！もっと左！」。言われるがままにレンズを左側に向ける。飛び込んできたのは、平野を這うように進む黒い津波だった。黒い塊は、容赦なく家や車をのみこんでいた。津波の渦に別の角度から来た津波が重なり、さらに大きな塊となって襲いかかる。木材、船、瓦礫、あらゆるものが簡単に押し流されていく。理解が追いつかなかった。ただ、映像は生中継されている。生きている自分の足の下で、街や人や車が、次々と津波にのみこまれていく。「アップにはしてはいけない…。手が小刻みに震えていた。

一番安全な場所において撮った「スクープ」。今も消えない葛藤。あの日、報道機関で津波の映像を空から中継していたのは、そのカメラマンだけだった。映像は「スクープ」として世界中を駆け巡った。上空という安全圏にいた自分が「見下ろしていた」人々。その人たちの無事を、願うことしか出来なかった。「安全圏」にいる自分に、違和感が芽生えていった。

「報道は、“正しいこと”を伝えなければいけない。でも、時にその“正しさ”が、今の福島にとって受け止めきれぬ“正しさ”なのか…。誰にとっても“正しい”なのか…」いろいろ考えさせられる映像で、今もなおその映像を直視出来ないでいます。

公共イメージ向上委員会 齋藤委員長

『ロータリーの友』3月号紹介（毎月第二例会）

ロータリー財団委員会 加地委員長

大野康則君から\$100いただきました。

ニコニコボックス紹介 小林委員

今野克久君 あの日から10年、決して忘れてはならない日です。会社、ロータリー活動を通して自分出来る社会貢献に努めていきたいと思えます。頼りない幹事ですが、あと3ヶ月半宜しくお願い致します。

田中壮一君 結婚と誕生祝をいただきありがとうございます。

長谷川英郁君 結婚祝いをいただきありがとうございます！

ニコニコBOX 総計 293,000円

卓話

『新しい笑いのカタチ

～未来から流れてくる時間～』

(有)ナマラエンターテインメント

代表取締役 江口 歩氏

第2187回 2021年3月11日例会報告

3/11	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
	39(38)名	27名	11名	71.05%
2/25	メイクアップを含む出席者	メイクアップ後欠席者数	メイクアップ後出席率	月出席率
	25名	11名	69.44%	

第2188回 2021年3月18日例会報告

点 鐘

会長挨拶 中村会長

本日は年間予定であれば、3RCの振替休会でしたが、3月13日(土)に行われた会長エレクト研修会議の報告を森田会長エレクトから行っていただきます。2021-2022年度の地区運営方針について報告していただきます。よろしく願いいたします。

幹事報告 今野幹事

・東京RC創立100周年記念例会ダイジェスト映像が、東京RCホームページで配信されてます。

卓話にかえて

『ペット報告』 会長エレクト 森田 雅巳君

第2188回 2021年3月18日例会報告

3/18	会員数	出席者数	欠席者数	出席率
	39(37)名	23名	14名	62.16%
3/4	メイクアップを含む出席者	メイクアップ後欠席者数	メイクアップ後出席率	月出席率
	29名	8名	78.38%	